

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	その他/演習 A11 (Seminars A11)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	キリスト教美術に関する研究の実践		
担当者名 (Instructor)	加藤 磨珠枝(KATO MASUE)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CHS3813	言語 (Language)	その他 (Others)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

西洋キリスト教美術の大きな流れを概観し、各時代の歴史的背景、造形的特徴を理解しながら、美術史研究の方法を学ぶ。

This course will cover the general trends in Western Christian art, and you will learn methods for studying art history while gaining an understanding of the historical backgrounds and formative features of each era.

授業の内容(Course Contents)

西洋キリスト教美術の歴史について、参考文献を利用しつつ、その発展を学ぶ。

- 1)担当教員が授業全体の解説と問題設定を行う。
- 2)現在開催中の美術館展覧会の紹介をしつつ、作品鑑賞の方法について講義する。
- 3)これを踏まえて、受講生は個々の関心に基づいて個別の研究テーマを一つ選び、それについて調べた成果を発表する。発表は、美術作品を必ず利用するため、パワーポイントなど、視覚的なプレゼンテーションの方法を学ぶ場としても機能する。各発表の質疑応答・ディスカッションを通じて、受講生全体がキリスト教美術の内包するさまざまな問題点について考える機会となる。予定には一部変更の可能性がある。

We will use reference literature to learn the unfolding of the history of Western Christian art.

- 1) The course instructor will explain the overall picture of the class and raise an issue.
- 2) The instructor will give lectures on how to appreciate works of art, referring to the art gallery exhibitions currently being held.
- 3) Based on the lectures, you will each choose an individual research topic according to your interests and give a presentation on what you have learned through your research. As presentations will always involve using works of art, they will function as an opportunity for you to learn PowerPoint and other visual presentation methods. A QA sessions and discussions following each presentation will serve as an opportunity for all students to consider various issues involved in Christian art. Note that the schedule may be partially changed.

授業計画(Course Schedule)

1. 授業のガイダンス、全体スケジュール確認
2. 導入授業1
3. 導入授業2
4. 発表1, ディスカッション
5. 発表2, ディスカッション
6. 発表3, ディスカッション
7. 発表4, ディスカッション
8. 発表5, ディスカッション
9. 発表6, ディスカッション
10. 発表7, ディスカッション
11. 発表8, ディスカッション
12. 発表9, ディスカッション
13. 発表 10, ディスカッション
14. 全体のまとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

各自の選択した課題についての関連文献を読み、発表の準備を行う。レジュメ、参考文献リスト、パワーポイントの作成を行い、わかりやすい発表を心がける。

発表後はディスカッションの内容を整理し、研究成果全体をレポート形式で報告する。

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(Final Report)(40%) / 研究発表(40%) / 授業への参加、貢献度(20%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

1. ゴンブリッチ, 田中正之他訳、2011、『美術の物語』ポケット版、ファイドン (ISBN:4864410062)
2. 編集、小佐野重利他、2016-2017、『西洋美術の歴史』全 8 巻、中央公論新社 (ISBN:9784124035940)
3. 秋山聰、田中正之監修、2021、『美術出版ライブラリー 西洋美術史』、美術出版社 (ISBN:978-4568389081)

その他(HP 等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)